

主催大会	総合体育大会テニス競技大会	31日(土) 6月1日(日) 2日(月)	□メインテニスコート □テニスコートA・B 宇土運動公園 益城町運動公園 熊本北高校、東稜高校 熊本工業高校 東海大星翔高校 八代白百合学園高校	10日(金) 書類 5月13日(月) 12:00	30パーク,AB,宇土,益城,白百合 熊本 31パーク,AB,熊本工,東稜,東海	団体4残りダブルス準々決勝 団体準決・決勝 シングルス準々決勝 シングルス準決・決勝 ダブルス 順位決定戦
	予備日	5月25日(日)、6月3日(火)	県民総合運動公園		1パーク,AB 2パーク,AB 25 AB,4パーク	
共催大会	(県下大会) □平成26年度熊本県高等学校テニス新人大会	9月27日(土) 9月28日(日) 10月18日(土)	県民総合運動公園 □パークドーム □メインテニスコート □テニスコートA・B 宇土運動公園 熊本北高校、東稜高校	メール 9/3(水) 書類 5(金) 組合会議 9(火)	,メイン,AB ,メイン,AB メイン	男シングルス8残り 女ダブルス4 男ダブルス4 女シングルス8 シングルス・ダブルス残り試合 順位決定戦
	予備日	10月4日(土) 5日(日) 10月19日(日)	熊本工業高校 東海大星翔高校 八代白百合学園高校		パーク,メイン,AB,宇土 パーク,メイン,AB 白百合	団体4残り 団体準決・決勝
共催大会	熊本県高等学校夏季テニス選手権大会	8月15日(金) 16日(土) 17日(日) 18日(月)	県民総合運動公園 □パークドーム □メインテニスコート □テニスコートA・B 熊本北高校、東稜高校 熊本工業高校 東海大星翔高校 八代白百合学園高校	メール 7月9日(水) 書類 7月11日(金)	パーク,メイン,AB メイン パーク,メイン パーク,メイン,AB	
	予備日	8月19日(火)	県民総合運動公園		なし	
共催大会	熊本県高等学校冬季テニス選手権大会	H27 1月10日(土) 11日(日) 12日(月)	県民総合運動公園 □パークドーム □テニスコートA・B 宇土運動公園 熊本北高校、東稜高校 熊本工業高校 東海大星翔高校 八代白百合学園高校	メール 12/3(水) 書類 12/5(金)	AB,メイン,宇土 パーク,AB,メイン パーク,AB,メイン	強化練習会・女BC 男BC 男A・女A
	予備日	1月17日(土)	県民総合運動公園		なし	
他	平成27年国体一次予選兼九州ジュニアテニス選手権大会熊本県予選	H27 3月7日(土) 14日(土) 15日(日) 28日(土) 29日(日)	県民総合運動公園 □パークドーム □テニスコートA・B 熊本北高校、東稜高校 熊本工業高校 東海大星翔高校 八代白百合学園高校	メール 2月4日(水) 書類 2月6日(金)	パーク,B,メイン,宇土 AB,宇土 益城 パーク,AB,メイン パーク,メイン	18男シングルス8残り 18女ダブルス4 18男ダブルス4残り 18女シングルス8 16ダブルス決勝 16男シングルス4残り 16女シングルス決勝 残り試合・順位決定戦
	予備日	3月8日(日)	県民総合運動公園		9AB	
他	国体二次予選	7月5日(土) 6日(日)	県民総合運動公園 □パークドーム	6月18日(水)	パーク(6面) パーク(6面)	ダブルス講習会

パークドーム12面、メインテニスCDコート15面(センターを除く)、ABコート14面

※夏顧問会議での検討事項

【1】冬季ダブルス大会申し込み

Aクラス	Bクラス	Cクラス
3組	3組	4組

① 11組以上出すときは、各クラス1組まで（平成25年度）

変更 11組以上出すときは、Aクラス1組またはBクラス1組の最大12組までとする。

理由 男子Cクラス32ブロック×4チーム=128組が最大である。これを超える状況になると組み合わせや試合進行から1日である程度まで終了できない。平成24年度116組、25年度121組。

②-1 他校と組む

変更 九州ジュニアシード予定選手同士で組むことはできない。

理由 強い選手同士で組む明確な基準がなく、一度オープンにしたことあり。申し込みからある基準を決めていたほうが生徒も出場しやすい。平成25年度女子Aクラス 熊北吉野と白百合藤田は、今年度ではオープン

②-2 24人より多い生徒を出場させるとき

決定 少ない学校が奇数で全員出場させたいので、生徒が多い学校へ頼む。

少ない学校の余りの枠を使う。

理由 24人より多い学校同士で組んだ学校あり。全員出場させたいのは理解できるが、試合進行も考慮する必要あり。校内戦を実施し、申し込みしている学校もある。

③-1 冬季ダブルス大会の参加料

変更 今年度より暫定的に1ペア1,000円とする。

理由 24年度より試合球をセントジェームスに変更したことにより、会計に余裕が生まれたため。

③-2 他校と組むときの参加料

決定 各校、半額ずつ払う。

理由 どちらが払うか会計が分からず、領収書も発行しにくい。1人しか出場しないのに半額を振り込むのは、振り込み料も必要で可哀そうと思うが、100円程度なので我慢してほしい。

【2】九州ジュニア県予選のポイント、ランキング等について

九州ジュニア予選		優勝	準優勝	3位	ベスト4	5位	6位	7位	ベスト8	ベスト16	ベスト32
シングルス	18才部	100	80	70	60	55	50	45	40	20	10
	16 "	50	40	35	30	27.5	25	22.5	20		

検討 ① 16才の部で優勝すると、ベスト8の次つまり第9シードになる可能性が高い(第8シードは、40+20+8=68点、16止まりは、20+10+4=34点)。16才の部優勝50点、第1シードと準々決勝で対戦。全中と全日本ジュニア出場選手は、特別シード採用。

以下のように変更する

九州ジュニア予選		優勝	準優勝	3位	ベスト4	5位	6位	7位	ベスト8	ベスト16	ベスト32
シングルス	18才部	100	80	70	60	55	50	45	40	20	10
	16 "	40	35	30	25	20	15	10	5		
ダブルス	18才部	50	40	35	30	20			10		
	16 "	20	17.5	15	12.5						

理由①別枠、16才以下5位、18才以下ベスト16

上記2つが同じ点数であることが妥当である。

② 16才以下5位を基準として5点刻みにすると優勝は40点となる。

20点~40点での過去の高校総体男子シングルスシード

16才以下	平成26年	平成25年	平成24年	平成23年	平成22年	平成21年
優勝40点	11シード	10シード	10シード	13シード	10シード	12シード
2位35点	14シード	11シード	10シード	13シード	11シード	12シード
3位30点	18シード	16シード	14シード	15シード	13シード	15シード
4位25点	21シード	20シード	17シード	18シード	17シード	17シード
5位20点	26シード	22シード	19シード	21シード	21シード	20シード

過去6年、優勝40点は、第1シードと準々決勝で対戦していない。